

個人投資家向け WEB説明会

2023年3月4日

JFE システムズ 株式会社



目次

1	第3四半期決算・年度見通しの概況	P3
---	------------------	----

2	当社の事業概要	P9
---	---------	----

3	中期経営計画(2022-2024)について	P18
---	-----------------------	-----

4	株式関連情報 他	P26
---	----------	-----

目次

1	第3四半期決算・年度見通しの概況	P3
---	------------------	----

2	当社の事業概要	P9
---	---------	----

3	中期経営計画(2022-2024)について	P18
---	-----------------------	-----

4	株式関連情報 他	P26
---	----------	-----

2022年度第3四半期 業績（連結：前期比）

■全事業部門(鉄鋼・一般顧客・基盤・子会社)で売上高が伸長し、特に、鉄鋼部門が手掛けるJFEスチール向けの製鉄所システムリフレッシュの進展が増収に寄与。

■売上高の増加とともに利益も増加。昨年とほぼ同水準の利益率を確保

単位:百万円

	2021年度 第3四半期実績	2022年度 第3四半期実績	増 減	
			金 額	率
売上高	37,159	41,161	+ 4,002	+ 10.8 %
営業利益	4,164	4,577	+ 413	+ 9.9 %
経常利益	4,199	4,617	+ 417	+ 9.9 %
(経常利益率)	11.3 %	11.2 %	- 0.1 ポイント	
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,778	3,059	+ 281	+ 10.1 %

2022年度 業績見通し（連結：前期比）

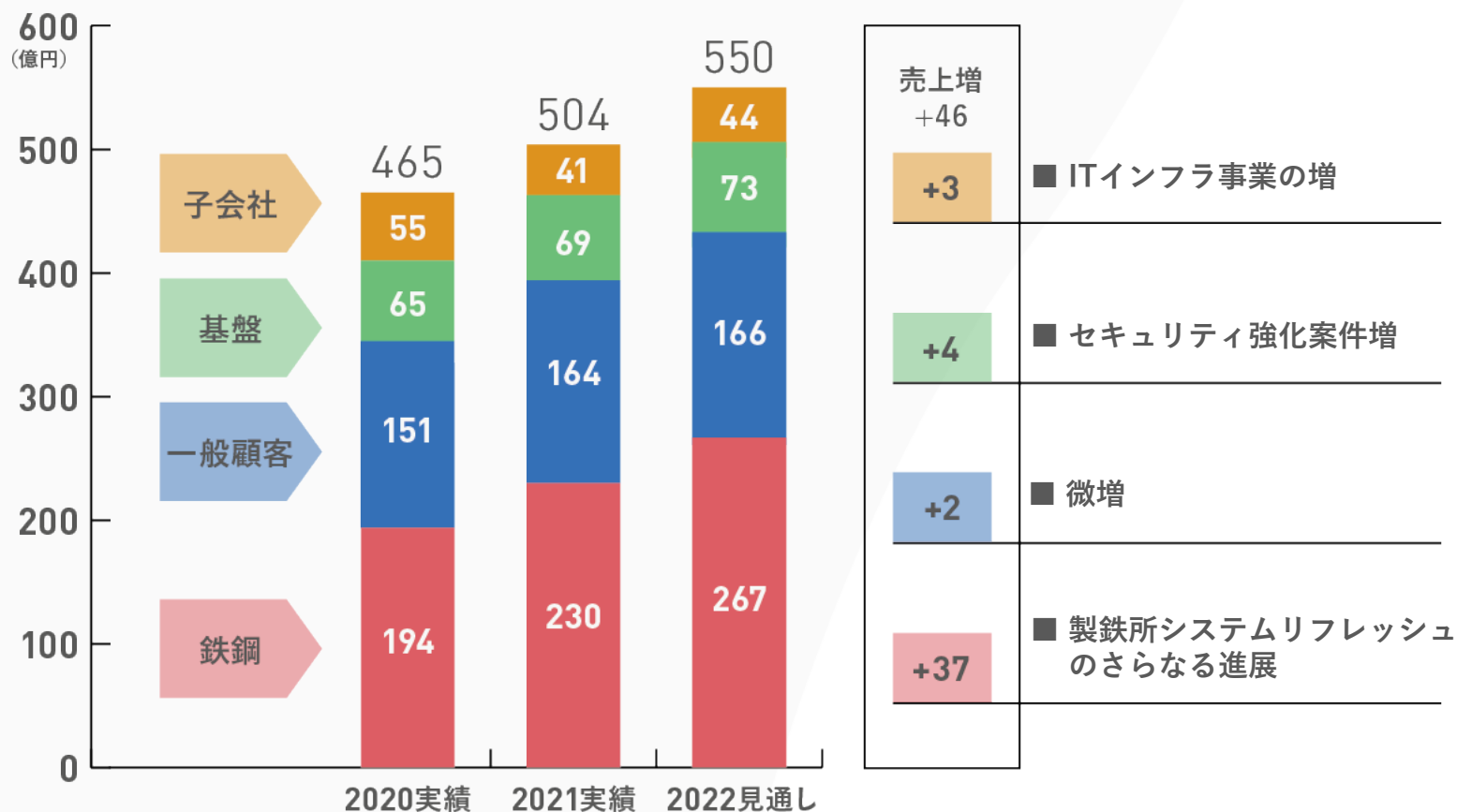
- 製鉄所システムリフレッシュの想定以上の進展が見込まれ、2Q決算時に売上見通しを上方修正（540→550億円）
- 利益面は、2Q決算時(予想：57億円)から、開発生産性の向上などが見られたことから上方修正(+4億円)し、昨年並みの利益率を確保できる見通し。

単位:百万円

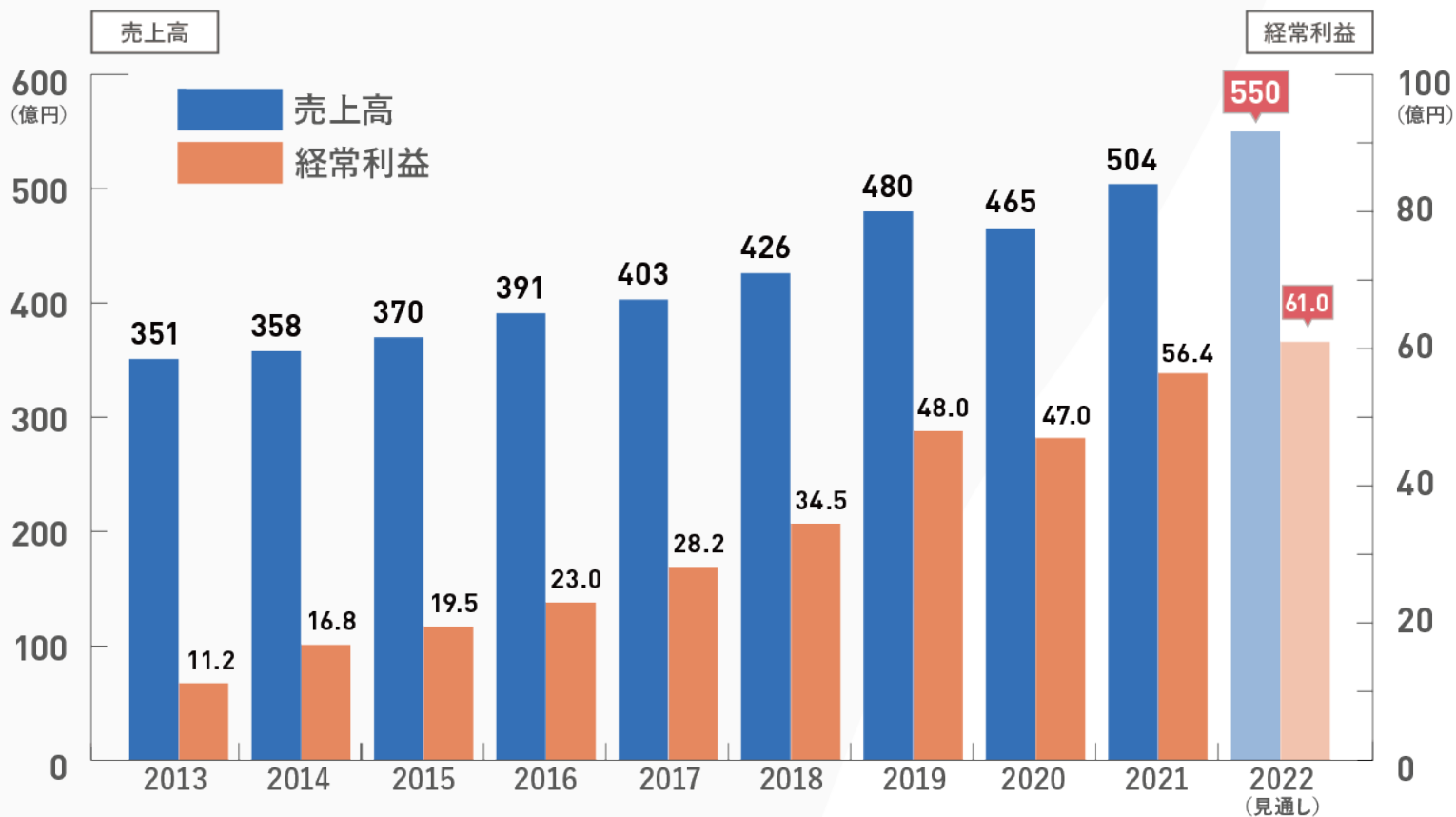
	2021年度 実績	2022年度 見通し	増 減	
			金 額	率
売上高	50,395	55,000	+4,605	+9.1%
営業利益	5,609	6,070	+461	+8.2%
経常利益	5,644	6,100	+456	+8.1%
(経常利益率)	11.2%	11.1%	△0.1ポイント	
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,724	4,100	+376	+10.1%

2022年度 事業別売上高見通し（連結）

■ 特に、製鉄所システムリフレッシュの本格化に伴う鉄鋼部門の伸びが顕著。



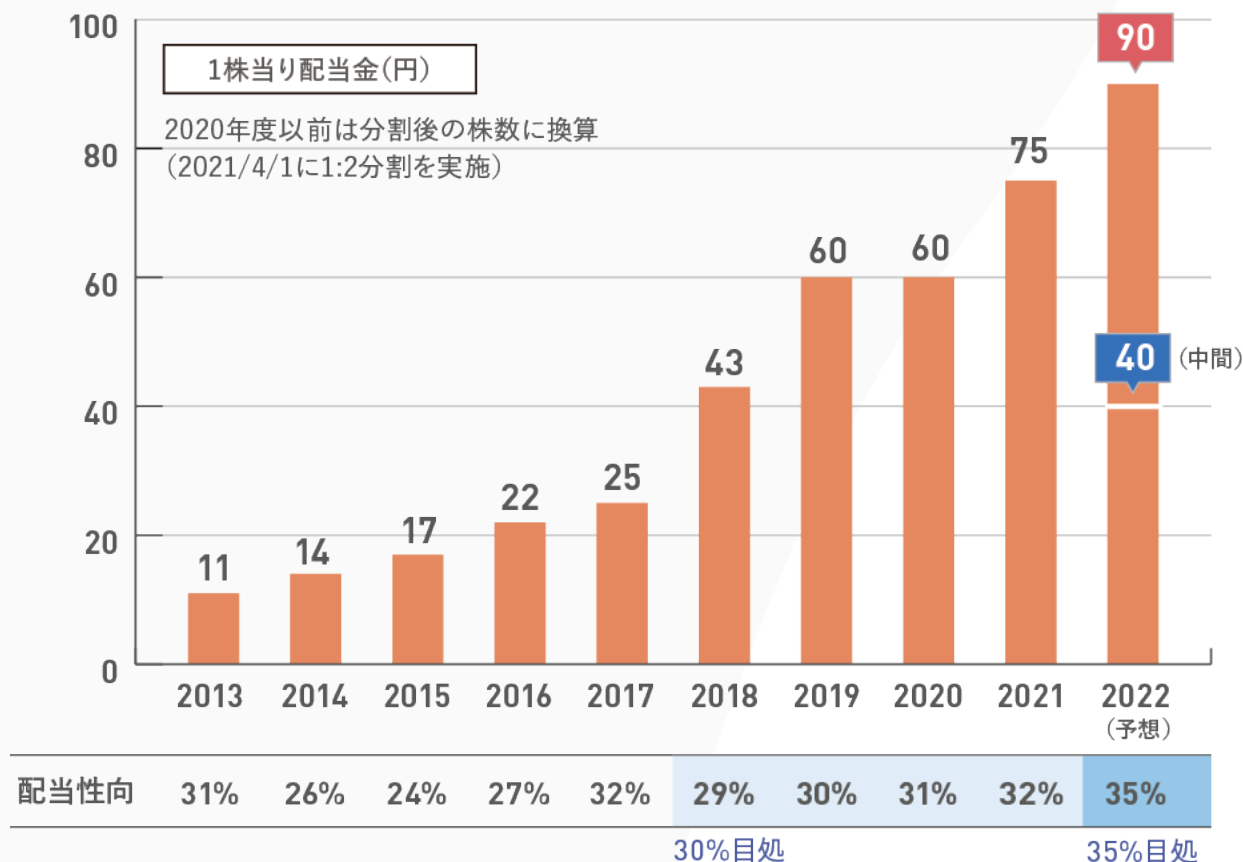
業績推移（連結）



ROS	3.2%	4.7%	5.3%	5.9%	7.0%	8.1%	10.0%	10.1%	11.2%	11.1%
ROE	5.9%	8.4%	10.6%	10.9%	9.6%	16.3%	19.2%	16.1%	17.1%	16.9%

2022年度 配当見通し

- 当社初となる中間配当 40 円/株を実施。(済)
年間配当は利益面での上方修正に合わせ、85 → 90 円/株への増配を予想。(配当性向35%目途)



目次

1	第3四半期決算・年度見通しの概況	P3
---	------------------	----

2	当社の事業概要	P9
---	---------	----

3	中期経営計画(2022-2024)について	P18
---	-----------------------	-----

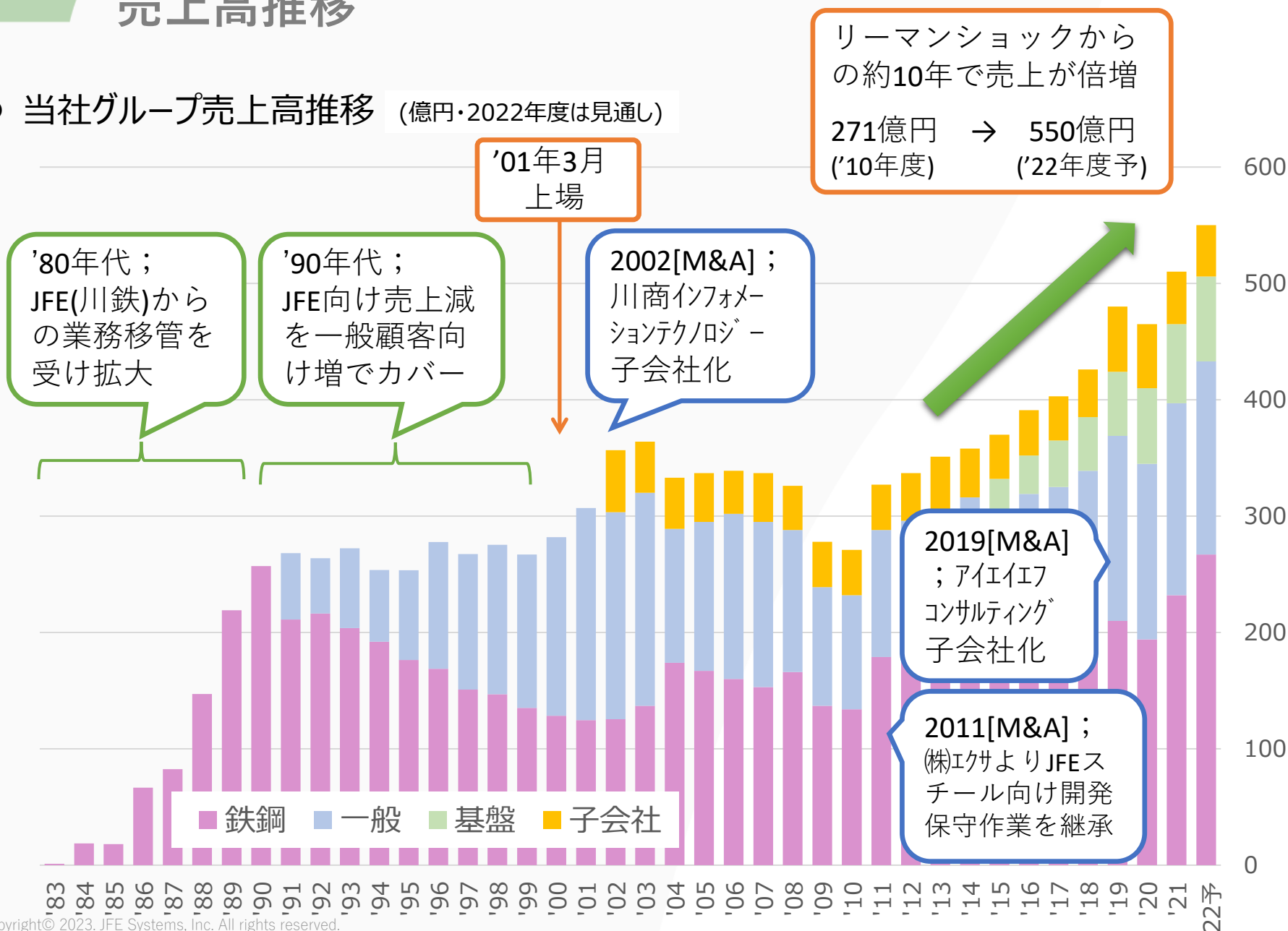
4	株式関連情報 他	P26
---	----------	-----

基本情報

設立	1983年9月1日 (川崎製鉄のシステム部門から分離独立)
資本金	13.9億円
事業内容	・情報システムのインテグレーションおよび運用・保守 ・自社開発プロダクト・アライアンスソリューションによる開発
売上高	504億円(連結・2021年度実績)
従業員数	1,869人(連結・2022年9月末)
子会社	2 社 JFEコムサービス(株) 2002年～ (株)アイエイエフコンサルティング 2019年～

売上高推移

● 当社グループ売上高推移 (億円・2022年度は見通し)



当社の事業内容 ①鉄鋼

鉄鋼事業

製鉄所システムリフレッシュ

JFEスチールのDX戦略の根幹である豊富なデータ資産の活用を可能とするための構造改革プロジェクト

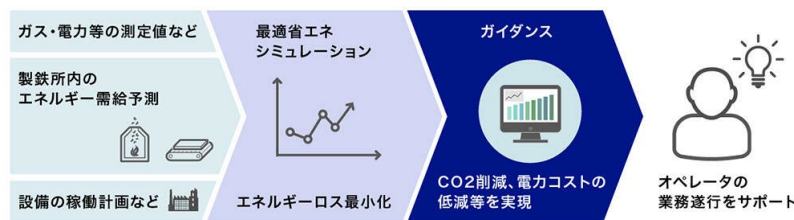


2022年11月 仙台製造所のリフレッシュを完遂！

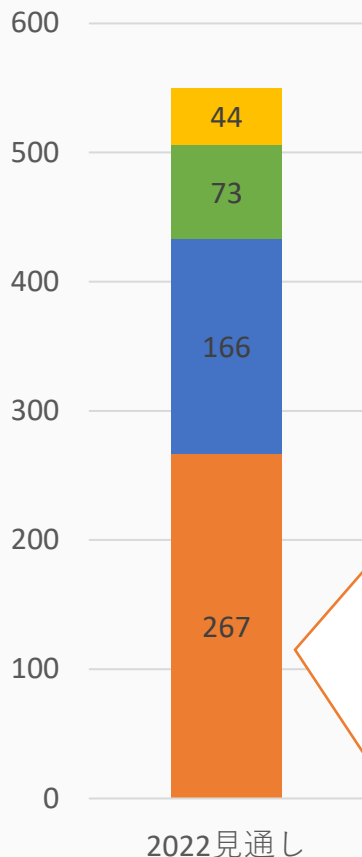
引き続き、他製鉄所(東・西日本、知多)のリフレッシュを推進。

JFEスチール本社・製鉄所のシステム開発

24h365日稼働するJFEスチールの製鉄所の操業管理を中心としたシステムの構築・改善・維持管理
最近の例) 省エネガイドシステムシステムの構築



JFEスチールが省エネルギーセンター会長賞(経産省後援)受賞



当社の事業内容 ②一般顧客

一般顧客事業

ソリューション・プロダクト事業本部

・ソリューション事業

パッケージ化された製品を単体or
組み合わせてシステムを構築



世界的なERP(SAP・Microsoft)
に自社商品で付加価値を



・プロダクト事業

紙の文書・資料等を電子化するパッ
ケージ(=電子帳票・証跡)の導入



高シェアな自社商品を軸
にニッチトップを指向！

電子帳票は15年連続シェア
No1

・食品システム事業

食品業界の企業向けに原料・配合
等を管理するパッケージの導入



食品システムは大手食品
メーカーの75%が導入

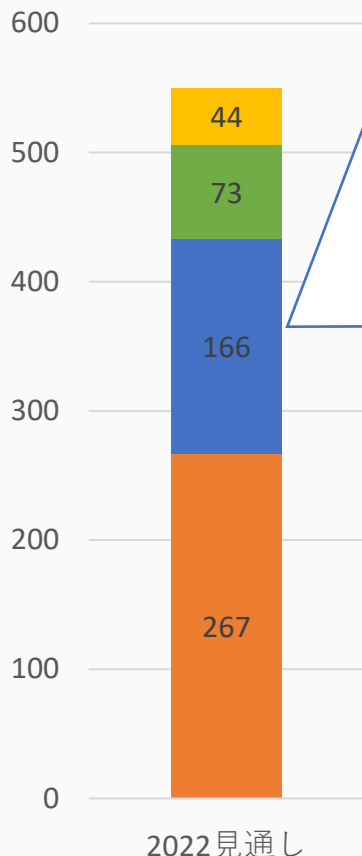
ビジネスシステム事業本部

- ・豊富な業務知識を基に、お客様
(製造業・金融業等)のニーズに
沿ったシステムを構築

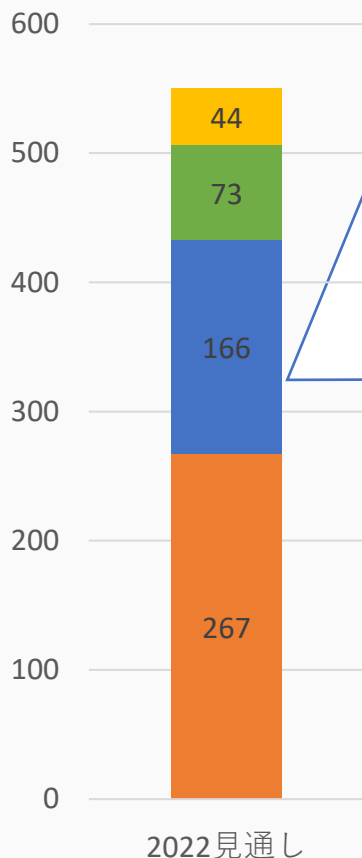
関西事業所

- ・関西のお客様のシステム構築

約40年の鉄鋼のシステム
開発で培った技術・知見
を他業界へ展開！



当社の事業内容 ③一般顧客事業における当社の強み



ソリューション・プロダクト事業 自社商品のご紹介



SIDEROS
SIMPLE DESIGNED RESOURCE OPTIMIZATION SOLUTION

シデロス

世界的なERP(前述)の機能を補完する商品群
(原価管理、需給計画など)
→海外製ERPを日本の商習慣に合わせたいお客様向け



電子証跡システム

DataDelivery[®]

データデリバリー

データの真正性(改ざんできない構造)に強みを持つData Deliveryは、電子帳簿保存法の改正に対応可能な商品として注目を集めています。



MerQurius
innovate on your brand

メルクリウス

食の安心・安全を追求する食品メーカー様を中心に、原材料のトレーサビリティや原材料表記の法対応等の機能が充実した商品として幅広く活用されています。

当社の事業内容 ③一般顧客事業における当社の強み

<補足 その1>



SIDEROS
SIMPLE DESIGNED RESOURCE OPTIMIZATION SOLUTION

の機能である“ERPを補完する”とは？

ERPは経営に必要な「ヒト・モノ・カネ」に関する情報をひとまとめにして管理し、スムーズな判断を可能にするシステムですが、一般的に個々の機能（例えば経理・人事・生産管理等）は標準的な仕様となっています。



SIDEROS
SIMPLE DESIGNED RESOURCE OPTIMIZATION SOLUTION

FI TEMPLATE(会計)

人事管理

給与管理

在庫管理

財務管理

ERP

生産管理

顧客管理

販売管理

注文管理



SIDEROS
SIMPLE DESIGNED RESOURCE OPTIMIZATION SOLUTION

PS TEMPLATE(エンジニア)



SIDEROS
SIMPLE DESIGNED RESOURCE OPTIMIZATION SOLUTION

MI TEMPLATE(製造)



SIDEROS
SIMPLE DESIGNED RESOURCE OPTIMIZATION SOLUTION

SOP OPTION(販売)

シデロス は、例えば、製造業・エンジニアリング業向けの会計などの機能を備えたテンプレート（＝ひな型）をラインナップし、標準の仕様では充足できないお客様のニーズに応えています。

当社の事業内容 ③一般顧客事業における当社の強み

<補足 その2>



MerQurius はこんなところで活躍しています。

innovate on your brand

メルクリウスの原材料表記の機能は、日頃の皆様の食卓でも確認することができます。

こうした食品表示の情報をMerQuriusが正確に作成しています

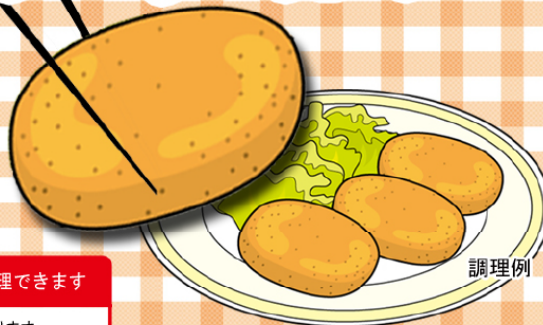
(冷凍食品)	
名 称	メンチカツ
原材料名	野菜(ばれいしょ(遺伝子組換えでない),たまねぎ),衣(パン粉(小麦を含む),小麦粉(小麦を含む),植物油,でん粉,粉状植物たんぱく(大豆,小麦を含む),食肉(牛肉,鶏肉),砂糖,小麦粉(小麦を含む),みりん,しょうゆ(大豆,小麦を含む),粒状植物たんぱく(大豆,小麦を含む),マーガリン(大豆,乳を含む),脱脂粉乳(乳を含む),牛脂,食塩,白こしょう(小麦を含む),揚げ油(なたね油),調味料(アミノ酸)
内容量	500グラム
賞味期限	枠外左に記載しております
保存方法	-18° 以下で保存してください
凍結前加熱の有無	加熱してありません
加熱処理の必要性	加熱してお召し上がりください
製造者	JFE冷凍食品株式会社 FD 東京都〇〇区

- 保存上の注意：いったん解けたものを再び凍らせるると品質が変わることがありますので、ご注意ください。
- 袋のまま電子レンジにかけると破袋することがありますので、絶対にお止めください。
- 加熱後は衣が熱くなっていないくても、中身が大変熱くなっていることがありますので、やけどしないようご注意ください。

JFE冷凍食品

さくっとジューシー

メンチカツ



電子レンジでも調理できます

油で揚げてあります

調理例

栄養成分表示(推定値)

メンチカツ	(100gあたり)
エネルギー	140kcal
たん白質	4.1g
脂質	1.4g
炭水化物	29.3g
食塩相当量	0.5g

包材の材質



袋：PE(ポリエチレン)。
PP(ポリプロピレン)。
M(アルミ蒸着)

※捨てるときは、お住まいの自治体の区分に従ってください。

調理方法



電子レンジ



フライパン

調理時間	1個	2個	3個	4個
500w	約1分20秒	約2分10秒	約2分50秒	約3分30秒
600w	約50秒	約1分40秒	約2分20秒	約3分

お問い合わせ先：お客様相談センター
フリーダイヤル：0120-000-000
(受付時間9:00~17:00(土、日、祝日を除く))
<https://www.merqurius.jp/>



当社の事業内容 ④基盤 & 子会社

JFEコムサービス

ITインフラ、JFEグループ会社向けシステム開発に従事

アイエイエフコンサルティング

BI(*)導入コンサルティングサービス

*=ビジネスインテリジェンス；経営指標を可視化し意思決定に活用する仕組み

基盤事業

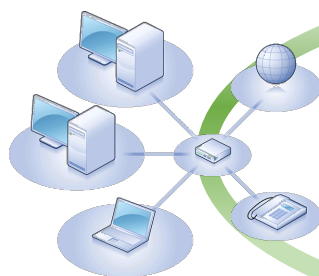
【事業イメージ】

ITインフラである“ネットワーク”、“データセンター”の構築・運用、自社ブランドのクラウドサービスと情報セキュリティ（IT/OT）サービスを手掛けています。

クラウドサービス

自社ブランド
ジェイグランツ

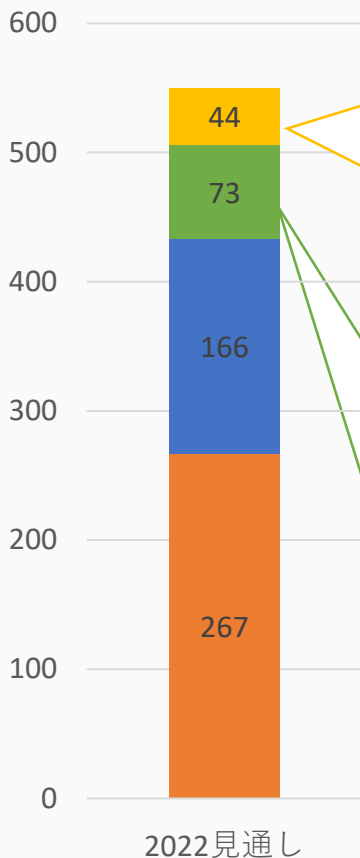
 JGranz®



ネットワーク構築



データセンター運用



目次

1 第3四半期決算・年度見通しの概況 P3

2 当社の事業概要 P9

3 中期経営計画(2022-2024)について P18

4 株式関連情報 他 P26

中期経営計画 当社が目指す姿

- ◆ 当社は、**商品力/技術力と人材力の強化**を通じて、個性的で特徴あるIT企業になることを目指します。
- ◆ また、サステナビリティ活動を通じて、社会課題を解決し、持続的な事業の成長を目指します。

商品力・技術力の強化

商品開発・サービス型ビジネス
展開等 150億円/3年の投資
により、強力に推進！



人材力の強化

資格者育成費用・積極採用によ
る人員増など人材にかかる費用
+ 20億円を予定

キャッチフレーズ

Accelerate innovation

JFE-SIが加速する

まだ見ぬ未来に向けて、私たちは商品力・人材力の更なる強化を目指します

「**商品力**」「**技術力**」「**人材力**」をキーワードに、具体的な取り組みを
財務・非財務の目標とともに次ページ以降でご紹介します

中期経営計画(2022-24年度) 財務目標

	2021年度 実績	2022年度 見通し	2024年度 目標
連結売上高	504億円	550億円	570億円
連結経常利益	56.4億円	61.0億円	66.0億円
ROS(経常利益率)	11.2%	11.1%	11.4%
当期純利益(*)	37.2億円	41.0億円	43.7億円
ROE	17.1%	15%程度の水準を維持	
配当	75円/株	90円/株	配当性向 35%程度
配当性向	31.6%	35%	

目標達成に向けた新たな取組み ①鉄鋼部門



DX銘柄2021
Digital Transformation

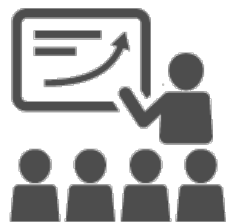
JFEグループは2021年まで7年連続で、東証のDX銘柄に選定されるなど先進的なデジタルトランスフォーメーションの成果が評価されています。当社も親会社であるJFEスチールと連携し、様々な施策を推進しています。

人材力！

新卒学生の共同採用

IT人材の採用競争が激化する中、優秀な人材確保に向け、当社はJFEスチール(株)と共同での採用イベントを実施。

**【JFE × DX】
IT技術が支える世界
トップの生産技術**

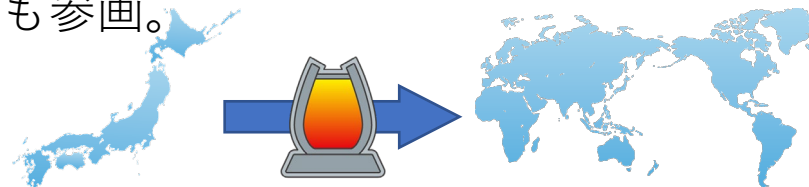


→イベントには約50名の学生が参加

技術力！

プラットフォーム構想
への参画

JFEの国内製造拠点で蓄積した操業データ・生産管理のノウハウ等をプラットフォーム化し、新興国鉄鋼メーカー向けに販売する構想に当社も参画。



目標達成に向けた新たな取組み ②一般顧客部門

- ✓ 一般顧客部門では、先進的なIT技術である「ローコード開発」、「クラウド」を採り入れ、新たな顧客の獲得を進めています。

ローコード開発とは、システム開発時に使われる**プログラミング言語をほとんど使用しない開発手法**です。

<ローコード開発の主なメリット>

- ・ 開発工数の削減
- ・ 開発スピードの速さ



当社は全世界**1,400社**以上が活用するローコード開発技術を持つOutsystems社とパートナー契約を締結し、お客様のDX推進をサポート。

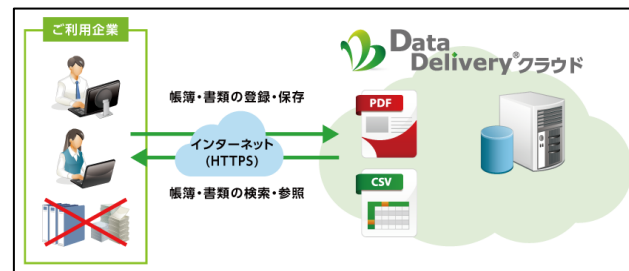


技術力！

2種類の自社パッケージ商品に**クラウドバージョンを追加**

 **DataDelivery[®]クラウド**

- ・ サーバ・ソフトウェアの購入不要
- ・ 最短1か月で運用開始が可能
- ・ 電子帳簿保存法に対応



Mercrius クラウド[®]

- ・ 会社全体でなく、一部の部門での利用等、スモールスタートを希望するお客様向け

商品力！

中期経営計画(2022-24年度) 非財務目標

～サステナビリティ活動における重要課題

✓ 当社は自社事業を通じたサステナビリティ活動に注力します。

課題の分野	重要課題（マテリアリティ）	関連するSDGs 		
ITを通じた課題解決	●顧客目線に立った新技術の提案・導入 ●DX・新技術を通じた社会課題の解決	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	12 つくる責任 つかう責任 	
環境負荷低減	●JFEグループの環境対策への貢献 ●自社技術を活かした環境保全	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	13 気候変動に具体的な対策を 	
健康経営の実践	●こころとからだの健康の維持 ●働きやすい職場づくり	3 すべての人に健康と福祉を 	8 働きがいも経済成長も 	
多様性の尊重	●Diversity, Equity & Inclusionの実現 ●人材育成の推進	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	10 人や国の不平等をなくそう 
高水準のガバナンス	●質の高い企業ガバナンス・コンプライアンスの徹底 ●高度な情報セキュリティの実現	16 平和と公正をすべての人に 		

マテリアリティに関連するトピックス①

環境負荷低減

商品力！

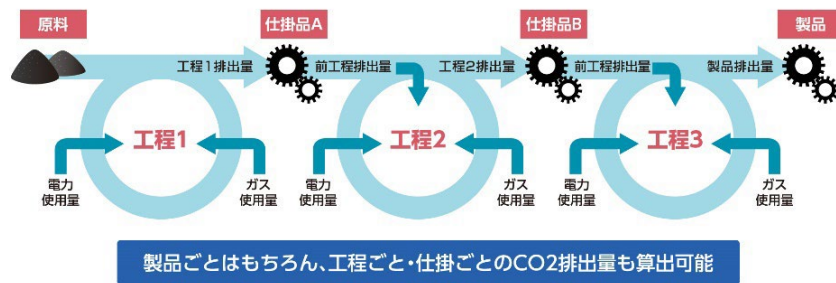
当社は昨年12月、自社商品の製造業向け原価計算パッケージ



に“CO2排出量計算モジュール”の新機能を追加しました。

これは、製品毎のCO2排出量を配賦・算出することを可能にした仕組みで、企業の排出量削減目標の設定などに貢献します。

J-CCORES® CO2 排出量「ころがし計算」イメージ



多様性の尊重

人材力！

当社は、ベトナムを中心に外国籍社員の現地採用を毎年実施しており、現在、外国籍の社員は15人在籍しています。

外国籍社員の就業フォローとして、社内で日本語研修を行なうなど、全ての社員が活躍できる環境づくりを推進し、DEIの実現に向けて取り組みます。



マテリアリティに関連するトピックス②

～多様性の尊重に関する最近の取り組み

- ✓ **DEIの社内浸透と若手社員のモチベーションアップ**を目的とした新たな施策として、先月、以下の社内イベントを開催しました。

人材力！

DEIフォーラム（オンライン）

当社のダイバーシティに関する取り組み・考え方を紹介するとともに、その重要性について経営トップが社員に直接、発信しました。



全社員の1/4の約400人が聴講しました

スペシャルメンタリングカフェ

若手社員が抱える悩み・課題について、経験豊かな経営層がアドバイスする等、若手社員のこれからの飛躍を後押しする機会となりました。



10人のメンター(役員・部長)と50人のメンティー(2-30歳代の若手社員)が語りあいました。

目次

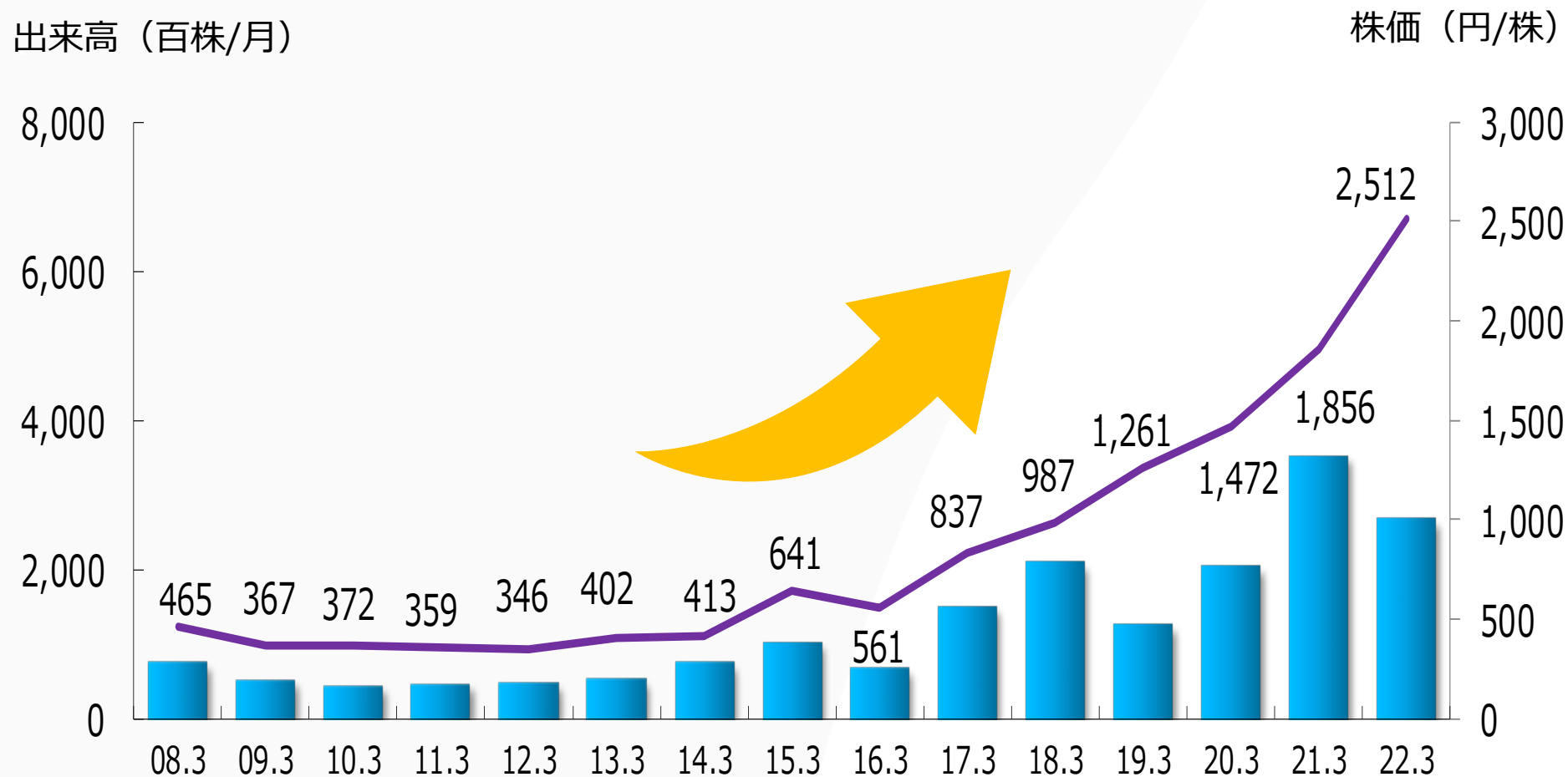
- | | | |
|---|-----------------------|-----|
| 1 | 第3四半期決算・年度見通しの概況 | P3 |
| 2 | 当社の事業概要 | P9 |
| 3 | 中期経営計画(2022-2024)について | P18 |
| 4 | 株式関連情報 他 | P26 |

基本情報

発行済株式総数	15,706,000株 (2021年4月1日に1:2の株式分割を実施)
株主数	3,678人(2022年9月末)
大株主	JFEスチール(株) 65.16% JFEシステムズ社員持株会 7.49%
時価総額	415億円(2/24終値 2,645円にて算出)
PER・PBR	10.13倍・1.70倍(2/24終値)
配当利回り	3.40%(2/24株価/配当90円/株 前提)

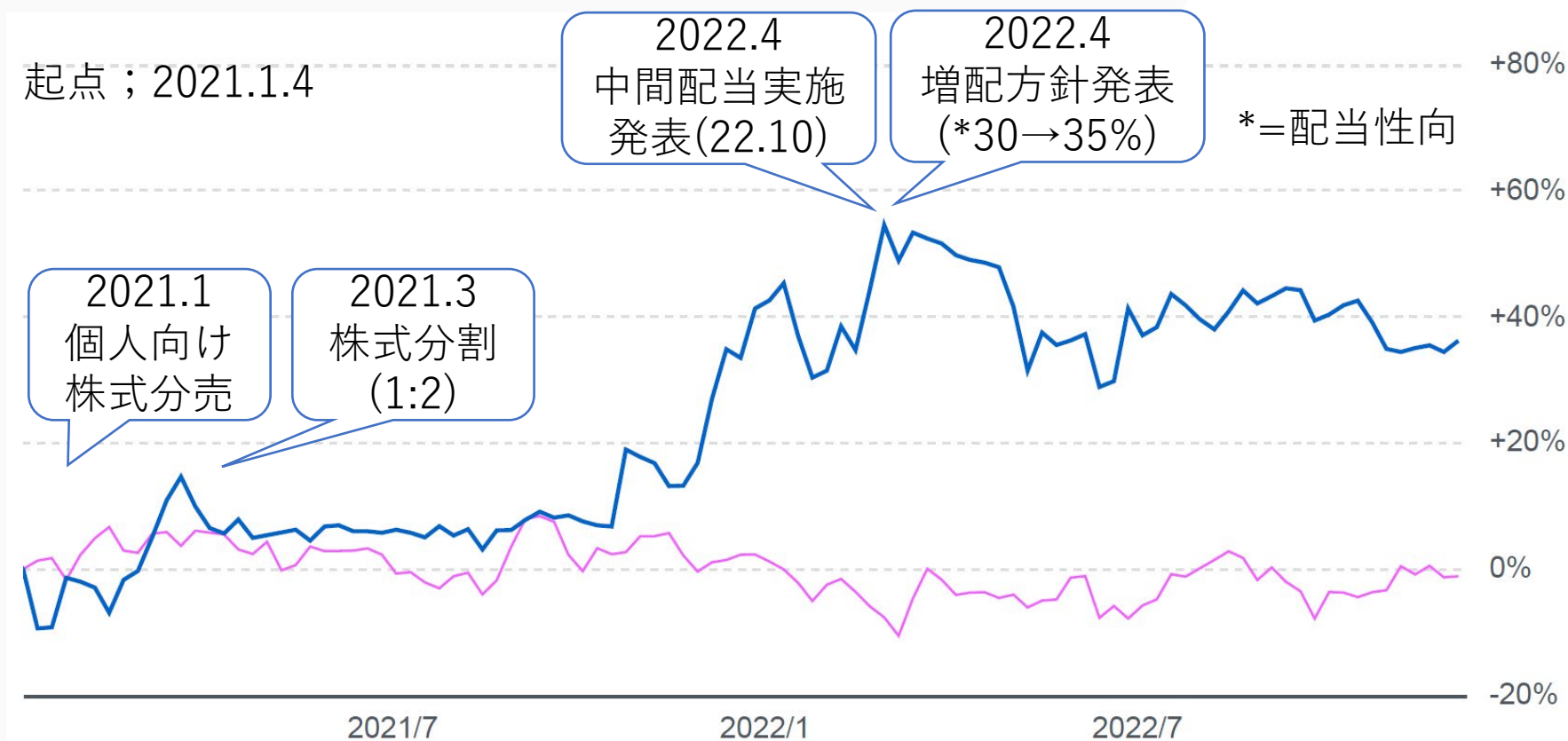
株価・出来高推移

- ◆ 株価は低迷を脱し、近年は大幅上昇
- ◆ 出来高は低水準ながらも、近年の株価上昇にあわせて増加基調



直近の株式施策

- 株主数増・流動性向上を目指し、各種施策を推進。
- 1年ほど前からの株価上昇で、日経平均を大きく上回る上昇率に。
(分売時点～現在で、日経平均比で約40%の上昇率)



市場区分について

- ✓ 2022年4月の東証の市場再編において、当社はプライム市場の上場基準を充足していない指標があることから、スタンダード市場に移行しました。

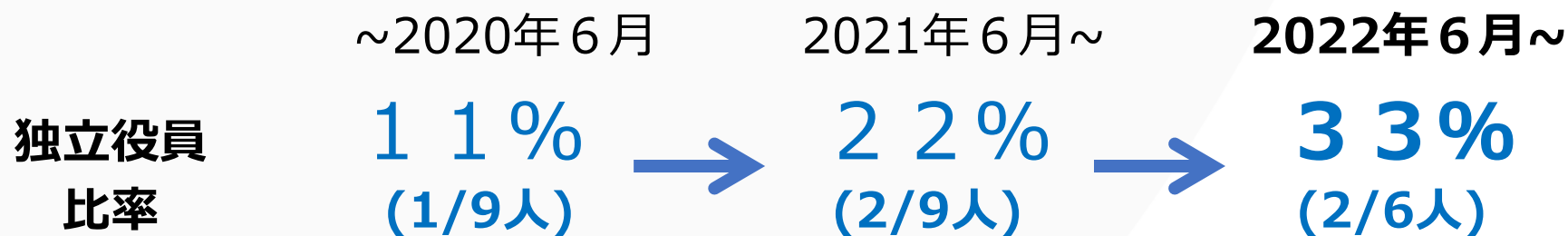
プライム市場の上場基準のうち、当社に影響がある指標の状況

指標	プライム市場 上場基準	当社 〔東証の一次 判定時点(21.7)〕	当社 [現在(22.12)]	備考
流通株式 時価総額	100億円以上	90億円 ×	108億円 ○	株価＝2,150円を割ると 基準未達リスク有
流通株式 比率	35%以上	約30% ×	約30% ×	当社独自で基準クリアは 困難

※その他の指標（株主数、売上高、利益等）は、プライム市場の上場基準を充たしています。

ガバナンス(取締役体制)について

- ✓ 当社はガバナンスの強化に継続的に取り組んでおり、昨年6月の株主総会にて、**独立役員1/3以上**を達成しました。



- ✓ 取締役一覧 (スキルマトリクス '22.6時点)

代表取締役社長	大木 哲夫	男性	61歳	経営	財務	ESG			M&A
取締役(常務)	国安 誠	男性	60歳	経営			DX	IT	
取締役(常務)	中村 元	男性	63歳	経営	財務	ESG			M&A
取締役(常務)	下田 純	男性	61歳	経営			DX	IT	M&A
取締役(非常勤)	矢野 正吾	男性	67歳	経営				IT	
取締役(非常勤)	竹田 年朗	男性	61歳	経営	財務	ESG			M&A

 =独立役員

左から、企業経営/戦略、財務/会計、ESG/DEI、DX、IT関連技術、M&A/新事業

40周年事業の推進

- ✓ 当社は2023年9月に、設立40周年を迎えます。
これまで積み上げてきたものを継承するとともに、新たな飛躍の契機とすべく、これからの当社を担う若手・中堅層の社員を中心に、以下の取り組みの準備を進めています。

① パーパス(*)の制定

会社の「存在意義」を認識した上で、社員が仕事に向かう際の基軸となる言葉を、解りやすい“パワーフレーズ”として制定し、全社員で共有。



② 記念事業の検討

あらゆるステークホルダーに向けて、感謝の意を表すとともに、社員の一体感の醸成するような諸施策を検討、推進。



③ 会社への提言

若手・中堅社員が感じた当社の課題を過去のしがらみ・固定観念に捕われず、解決策を検討し、会社へ提言。



*=企業がなぜ存在するのか、という根源的な問いに答える言葉で、過去・現在・未来を通して変わらない企業固有の判断基準を示すもの

ご清聴ありがとうございました

お問い合わせ先

J F E システムズ株式会社 総務部
〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目 2 番 3 号 シーバンスS館
03-5418-2400 (代表)
<https://www.jfe-systems.com/inquiry.html>
(当社ホームページ内の問い合わせフォームから承ります)



JFE システムズ

ご注意 本資料の将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。
実際の業績は、さまざまな要因により、見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき願います。